

有害プランクトン情報(八代海)

調査日 令和3年(2021年)9月21日 調査機関 熊本県水産研究センター
 検鏡方法:濃縮検鏡

【状況】

シャットネラ属が、依然として八代海の広範囲で分布しています。
 コクロディニウム ポリクリコイデスは確認されませんでした。
 今後の天候や水質環境次第で増加する恐れがありますので、注意する必要があります。

定点番号	調査定点	調査機関	採水方法	シャットネラ属	コクロディニウム ポリクリコイデス	備考:通常検鏡での細胞数
1	戸馳島沖	熊水セ	柱状	0.001	-	
2	大築島北	熊水セ	柱状	0.004	-	シャットネラ属 2m 1.2細胞
3	姫戸沖	熊水セ	柱状	0.006	-	シャットネラ属 2m,5m 0.7細胞
4	田浦沖	熊水セ	柱状	0.068	-	シャットネラ属 5m 0.2細胞
5	津奈木沖	熊水セ	柱状	0.232	-	シャットネラ属 5m 3細胞
6	水俣沖	熊水セ	柱状	0.036	-	シャットネラ属 10m 0.2細胞
7	芦北地先	熊水セ	柱状	0.008	-	シャットネラ属 5m 0.2細胞
8	津奈木地先	熊水セ	柱状	0.015	-	
9	御所浦島南	熊水セ	柱状	0.018	-	シャットネラ属 2m 0.2細胞
10	牧島・眉島南	熊水セ	柱状	0.036	-	シャットネラ属 0m 0.6細胞
11	大多尾沖	熊水セ	柱状	0.019	-	
12	宮野河内湾口沖	熊水セ	柱状	0.004	-	
13	楠浦湾0m	熊水セ	層別	0.037	-	シャットネラ属 2m 0.4細胞
	楠浦湾5m	熊水セ	層別	0.032	-	
A	姫戸ブイ0m	熊水セ	層別	0.012	-	
	姫戸ブイ5m	熊水セ	層別	0.128	-	シャットネラ属 5m 0.6細胞
C	大多尾ブイ跡	熊水セ	柱状	0.030	-	

【備考】

※本調査は熊本県水産研究センター、鹿児島県水産技術開発センター、東町漁業協同組合による共同調査です。

※数字は検査結果を濃縮倍数で割り戻し、海水1mL当たりの細胞数に換算した値です。

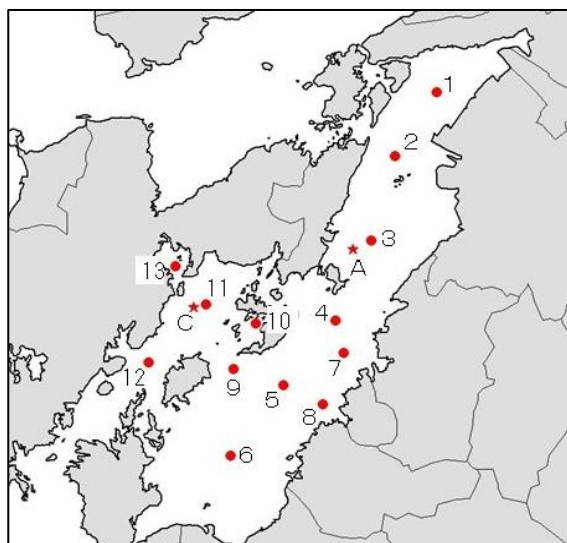


図 調査定点

表 警報等の発令基準
(海水1mL当たりの細胞数)

種類	注意報	警報
シャットネラ属	5以上	10以上
コクロディニウム ポリクリコイデス	100以上	500以上